

2023
令和5年3月6日
第38号

IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology

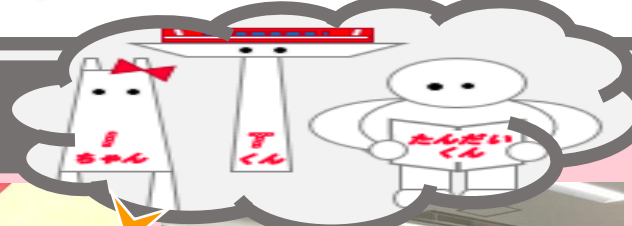
IT短大VIEW!



1 チームワークで優勝だ



優勝した柏千穂子さん清水優斗さん(左から)



指導された光石則幸先生



情報システムコース1年の「制御実習」では、成果発表を兼ねたロボットレースが開催されました。二人一組のチームに分かれ、3つのレース(①独立 ②障害物 ③リレー)を完走しその時間で競います。ラインの読みとりセンサーと走行スピードとの調整が勝敗の鍵を握ります。レースには9台のロボットが参加し、早く走行してもラインを外れるロボットもありました。

混戦を抜け見事優勝したのは、柏千穂子(勝田工高卒)さん・清水優斗(勝田高卒)さんのチームでした。柏さんは「お互いにプログラムをチェックするなど、チームワークで優勝しました」、清水さんは「リナックスの学びが役立ちました」と嬉しそうに話していました。指導された光石則幸先生は「全てのレースをクリアし、急がず確かな走行でした」と褒めたたえていました。

3 新聞活用による 社会人基礎力育成[®]

「Society5.0時代」、社会全体が、デジタル化などDXが加速し、大きく変わろうとしています。本校では、ITの専門技術に加え、社会人基礎力を高めるための講座「ITリーダーのための新聞活用トレーニング」の概要を上^①中^②でご紹介しました。ここでは本講座で設定した「AITAS」(Attention:学びの意義, Interest:興味・関心, Training:訓練, Action:行動, Success:達成感)という言葉で、学生の抱負を整理してみました。

<AITAS>

Attention:学びの意義

- 社会の情報を知り自己成長につなげる。
- 専門だけでなく社会の動きを知る。
- 新聞からその背景を読む力が付く。
- 身近な新聞を読んで社会を知る。
- 社会人基礎力の向上に役立つ。

Interest:興味・関心

- 多くの分野について学ぶ。
- 好きな内容の新聞記事を読む。
- 新聞で自分の視野を広げたい。
- ITに関わる情報に耳を傾ける。
- 新聞記事の伝える工夫を学ぶ

Training:訓練

- 新聞スクラップで要約する。
- 身近な新聞を読んで社会を知る。
- 読むスピードと読解力を高める。
- 活字に慣れ、書類を正確に読む。
- 模擬記者会見のように自分事に。

Action:行動

- 新聞を活用し文章力と読解力を鍛えた。
- 新聞を読み社会を知る習慣にする。
- 新しい知識を新聞から読み込む。
- 常に正しい情報なのか確かめる。
- 新聞スクラップで社会人を意識。
- 本を読み新聞を読む。

Success:達成感

- 時事ネタを雑談に使える。
- インテリジェンスを見つける。
- 新聞からの知識を仕事に活かす。
- コミュニケーション力が上がった。
- 新聞を読み、要約と感想がすらすら書けるようになった。

2 大学校化で参加者増へ

3月4日(土)に開催されたオープンキャンパスでは、大学校化の発表もあり、多くの高校生と保護者が訪れました。IT技術を楽しむ体験授業を準備しましたが、特に「ドローンの制御プログラム」が好評でした。参加した高校生は「高校ではできないIT技術を体験することができた」「四年制の大学校化が魅力です」と話していました。



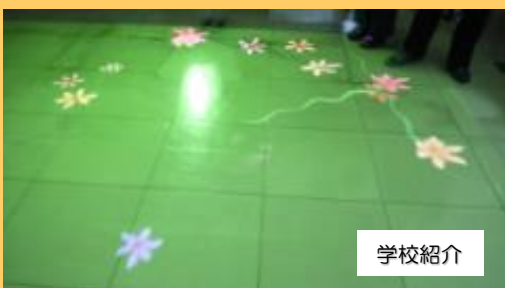
見学風景



学校紹介



体験:ネットワーク



学校紹介



体験:セキュリティー技術



体験:ドローン制御プログラミング



体験:楽しいアルゴリズム



新聞活用を学ぶ学生



茨城県立産業技術短期大学校
URL <http://www.ibaraki-it.ac.jp/> E-mail: kyoumu@ibaraki-it.ac.jp

〒311-1131
茨城県水戸市下大野町6342
電話029-269-5500

